緑丘新聞

小樽商科大學
編輯部
[illegible]

岐路に立つ學生運動
政府團体等規正令を
全學連に適用

八月十三日政府は法務府特別審査局長の名を以て各都道府縣知事に對し全學連を團体等規正令第六條に該當する團体と認定し之を届出せしめる様に指令を發した。之に對し勿論全學連は強硬な抗議を發し反對運動を展開、一方當局側も之に應じない場合は第四條に依りその解散を命ずるとの強硬態度を持して居り此處に學生運動は重大な岐路に立ちその推移が注目されるに至つた

政府の態度強硬

當局は全學連は近時國立學校設置法、教育職員免許法等の政府文教政策に對する反對運動に止らず諸般の基本的な問題に對しその改廢、撤回、變更等を要求し或は批判論議を加へる等政府の政策に根本的に影響を與へる事を目的又は行爲として居るものとなし團体等規正令第六條に依る屆出を要する團体であると認め各都道府縣知事に對し八月十三日之が屆出をなさしめる樣にの指令を發した

同指令に依れば屆出を要するのは都道府縣學連以上であり全學連加入の各學校單一自治會に就いてはその行動が學生數の當にある當該學校により規正せられて居る現況に鑑み當分の間之を届出の對象から除外する事として居る。府當局はその方針として屆出總合に應じない場合には規正令第四條に依つて解散を指令するか又は第一三條の罰則を適用する場合があるとの強硬態度を表明して居る

團体等規正令は昭和二十四年四月四日制定された政令第六十四號である。次に問題の同令の第一、第六條を紹介する（この政令の目的）

第一條　此の政令は平和主義及び民主主義の健全な育成發達を期する爲、政治團体の内容を一般に公開し秘密的、軍國主義的、極端な國家主義的、暴力主義的及反民主々義的な團体の結成及び指導並びに團体及個人のそのやうな行爲を禁止する事を目的とする

二　此の政令は、此の政令に定められた目的及び行爲に關する場合を除き、集會、言論又は信教の自由を不當に制限する様に解釋し、又は適用してはならない

第六條　その目的又は行爲が次の各號の一に該當する政黨、協會その他の團体に就いては當該團体の代表者又は主幹者は第七條の規定によつて屆出しなければならない

一、公職の候補者を推薦し又は支持する事

二、政府又は地方公共團体の政策に影響を與へる行爲をする事

三、日本と諸外國との關係に關し論議する事

抗議文

今回貴府特別審査局は全日本學生自治會總連合及びその下部組織に對して團体等規正令第六條に基く屆出團体としての處理を行う旨の發表を行つたが、われわれは、この處置を左記の理由により不當であると認めその撤回を要求すると共にここに貴府に對して抗議を申し入れるものである。

一、全日本學生自治會總連合は、全國學生自治組織の連合体として結成されたものであり、規正令第一條の規定する團体の何れにも該當しないことは明白である。從つて、今回の適用は同令第一條第二項に對する違反であるのみならず、憲法に保障された言論、結社の自由の基本原則に對する蹂躙であると認めざるを得ない。

二、法務府發表は國立學校設置法等に對する全日本學生自治會總連合の反對運動に言及し、國家の文教政策について[illegible]を與えるものとなしているが、全日本學生自治會總連合はもとより政治運動を目的とするものでなく、政府の政策に對する批判のみを事とするものでもない。然しながら教育行政上、大學管理に關する諸法規の立案等、學生生活或いは學問の自由に對して直接影響を與える政策に對して意思表示をなすことは、學生自治組織の當然の權利であり、また民主的國家に於ける人民の基本的權利である。これらの運動を理由として今回の處置を行うことは全くその根據がないのみならず、明らかに政治的意圖に基く學生運動の不當な彈壓であると認めざるを得ない。

貴府の速かなる善處を特に要望するものである。

一九四九年八月十六日

北海道學生自治會連盟書記局

法務府特別審査局　御中

論說

規正令問題に就いて
世界史的視野に立ち健全なる常識を以て

政府は八月十三日遂に全學連に團体等規正令の適用を發表し之に從はない場合は解散若しくは罰則を適用するとの強硬態度を示すに至つた。特に學生運動は一つの重大なる轉機に直面したものと言はねばならない。批判は自由である。我々は今こそ此の政府の處置に對してその意圖する所が奈邊にあるかを慎重に檢討せねばならない。

先づ我々は此の處置の違法性の吟味から始めよう。全學連は「學生々活の安定向上と教育の機會均等」「學問の自由と民族文化の擁護」「教育制度民主化の徹底」等を目的とする全國學生自治組織の連合体として成立したものである。故にそれは規正令の第一條に規定する如き軍國主義、國家主義、暴力主義的諸團体の何れにも該當しない事は自明の理である。然し政府は第六條第二項を以てその適法性を確保しようとするのである。憲法第十四條には〝全ての國民は法の下に平等であつて人種信條性別社會的身分……〟と謳ひ學生なるの故を以て法の下に何等の差別の無い事を示して居る。本來政治活動をその目的とせざる全學連ではあるが現實の我々の學生々活は時に危機にひんして居り、而も政府の文教政策は貧困を極めて居るを見る時それを批判し之に不信を表明したとて何處に此の處置が必要であらうか。新制大學は華々しく發足した。然し實質的の發足がなされたと斷じ得る者が果して幾人居ようか。本學を例にとつてもその一般教養科目講座の貧困、自然科學研究施設の不備は痛切に感ぜられる所である。民主國家を建設すべき重責を負つた政府が文教政策に於て示したその貧困さは日本の民主化をサボるものと斷ぜざるべきである。民主化の要請が學園に於て學園自治の形態を要求する事も又極めて當然であらう。政府は學生運動の如きは學生の常識に委ねるのが至當である。吉田首相は日本に左翼はあつても右翼はないと言明し「ライト（右）はライト（正義）だよ」と笑ひとばしたと言ふ。民自黨政府を支持しない者を目して左翼と呼ぶなら我々は甘んじて「レフト（左）はレフト（君達を置きざりにする）だ」と。學生運動を斯かる政令を以て縛り上げる事は直接には効果的であらう。然しそれは決して結果的に政府自身の意圖する所を保證するものではない。デイスカツシヨンをも許さず解散を以て威嚇する等それは誠にファツシヨ的であり家國主義的イデオロギーに支配されて居るものではなからうか。我々とて全學連の動きの總てを是とするものではない。學生と云ふ一種の閉ざされた社會にわかれる者の行動としては行き過ぎの面もあつたであらう。然し我々は見失つてはならない。學生は好んで斯かる行動に出たのではない事を。それは寧ろ強制されたとみるべきである。民主化をサボる政府が斯かる方向へ追ひ込んだのである。それは未完成なる學生の精一杯の不信の表明であつた。學生が斯かる方向へ進んだと言ふ事は、それ自体長い戰爭の間に[illegible]權力への追從と云ふ過去の人間のあり方からは飛躍的な前進であつた。

而も政府は今やその全責任を學生に轉嫁して、而くほころびた當をむしり取らうとするのである。特に危機は[illegible]到來した。學生運動は今や此の傑間に屈して後退するか、之を排して前進するかの岐路に立つて居る。本學に於ても早急に學生大會を開催してその態度を決すべきである。所謂無謀な願ひであるかも知れない。然し……——ともあれ世界史的視野に立ち、健全なる常識を以て判斷し[illegible]行動せよ、之こそが全學生とそして又當局に對しても我々の要望であるアドヴアイスであらう

廣範な反對運動を展開か
道學連反對態度表明

北海道地方學聯書記局では政府當局の全學連に對する團体等規正令適用發表に對し絶對反對の態勢をとり八月一六日加盟各校自治會に對し團体等規正令は第一條に規定される如く政治團体のみに適用されるものであり政治團体にあらざる全學連に對する今回の措置は明かに同令第二條の違反であるから各校自治會は直ちに法務府特別審査局及北海道知事に對して抗議を提出する事、及び規正令は更に民擁同盟、文連、民主商工會等の進歩的諸團体にも適用されるであらうから此等團体と共同斗爭する事、更に出來得る限り對策會議を持ち共同斗爭を展開し宣傳、署名運動等を展開する事等の反對運動の展開を指令した。夏期休暇中に發せられた本令適用發表に對し立上りの遅れた全學連も着々夏休終了と共に反對運動を展開する事が予想され政府當局の強硬態度と共に其の成行は大いに注目せられる。本學でも後期自治委員改選と共にその具体的態度が決められるであらう。尚八月十六日道學連では上の如き抗議文を法務府特別審査局に送つて居る

後期自治委員　改選難航

本學前期自治委員の任期も終了し後期自治委員の選出が迫つた。規正令問題等を繞りその速かな改選が望まれて居るが中心となるべき自治委員に立候補者なく改選は種々の支障から二度選出の延期を見て居り難航を極めて居るが結局は推薦選出により近日中に改選を見るであらう

商大教授陣容
正式發令

七月七日小樽商科大學は輝しく發足し既に二ケ月を閲んとして居るが教授陣容に關しては種々取沙汰されて居たにも不拘、正式發令は延引して居たが此の程正式に次の如く發令をみた。尚新任事務局長としては文部省より栗田源助氏が八月二日着任した。

小樽商科大學經濟專門學校教授に補する

文部教官　木部　林二

同　小林　象三

同　宗谷賛治郎

（以上六月三十日附）

兼ねて小樽商科大學小樽經濟專門學校教授に補する

文部教官　石村　英夫

同　岡本　理一

同　遠川　浩

同　峰村　文人

同　川村三千雄

小樽商科大學助教授に補する
兼ねて小樽商科大學小樽經濟專門學校教授に補する

文部教官　木村　重義

同　松尾　正路

同　木曾　榮作

同　早川三代治

同　矢羽　長三

兼ねて小樽商科大學教授に補する

文部教官　武隈　良一

兼ねて小樽商科大學助教授に補する

文部教官　北村　哲夫

同　玉井　武

同　川上　久壽

兼ねて小樽商科大學講師に補する

（以上七月九日附）

文部教官に任命する　川原　風策

二級に叙する

小樽商科大學事務局長に補す

文部事務官　栗田　源助

（七月十五日附）

小樽商科大學學生部長を命ず

文部教官　松尾　正路

小樽商科大學教務部長を命ず

文部教官　早川三代治

小樽商科大學圖書館長を命ず

文部教官　木村　重義

小樽商科大學庶務課長を命ず

文部事務官　高橋　長治

小樽商科大學會計課長を命ず

文部事務官　本田橋喜代

小樽商科大學厚生課長を命ず

文部事務官　山村　貞三

小樽商科大學教務課長を命ず

文部事務官
兼文部教官　原　忠一

（以上七月三十一日附）

財團法人北海道綜合事務所長
經濟博士　馬久地松雄

（教育講義擔任）

小樽商科大學講師に任命する　鶴田　哲子

小樽商科大學小樽經濟專門學校講師に任命する

（佛語擔任）

大學祭打合會行はる

例年文化祭が盛大に行はれて來たが今年度からは商大祭と稱し内容も一新して『大學祭』を開催する事となつて居るが、その打合せ會が九月三日土曜日二十二番教室で行はれた。確定的なる結論は出なかつたが、その會場を例年の審査所ホールより本學に移す案が浮び出た。名實共に「大學祭」を實現あらしめる爲には當然の事であらう。尚更に近日中に會合を持ち具体的な構想を練る筈である

潮流講座
經濟學全集
第五回配本中
回を追ふて益々好評!!
東京・中央・銀座四ノ四
潮流社

開學記念論文集
發刊迫る

小樽商科大學發足を記念して本學では全教官の研究論文を網羅した開學記念論文集を出版する。その内容は次の通りである。

小林象三	散文と韻文
木村重義	協記理論百年史
松尾正路	ラ・ロシユフコオ
木曾榮作	貿易經營に於ける危險分散について
早川三代治	財産の分布に關する一考察
矢羽長三	再生産の理論
玉井　武	米國地方制度の一研究
岡本理一	資本主義と協同組合
遠川　浩	日英比較語法
峰村文人	日本文學に於ける北方的性格
川村三千雄	神と自由
武隈良一	デカルトの數學
宮多良輔	關係[illegible]
川上久壽	[illegible]
臨田四郎	シュムペーターの資本主義崩壊[illegible]
長谷部英一	ケインズ的理論に關する問題
濱林正夫	[illegible]社會と[illegible]社會
上原講師	[illegible]商人の地方的移動

此の論文集は十月中には發行される予定であるがこれに關して木村教授は「この論文集は學生諸君にも大いに購入してもらひたい」と語つた。

研究所對策委員會生る

開設前の本學經濟研究所は[illegible]の困難なる點を[illegible]。商大創設と共に新な對策を講ずべく此の程委員會が設置された。此の委員會は從來の研究所の諸規則の改正、研究所の機構の改革を行ふべく早川、松尾、石村、岡本、木村、川村の六教官により構成され委員長には早川教授が選任された。その具体案は近日中に協議される事となる筈である。研究所の早急の實現のためには從來の研究所をそのまゝに設置するものでは[illegible]大學に相應しき實質的な研究所をその前提として充實した内容を持つべきであるとして早急に從來の研究所の諸規則を[illegible]ぜんとして居る

好評の夏季文化講座

例年通り本學と文部省委囑の文化講座が八月十八日より約一ケ月間宮岡中學に於て好評裡に開講されて居る。聽講者數は百五十名に及び此れを職業別に見ると大學生、教員が[illegible]を占めている。尚その中には學生の姿も見受けられる。

第一講　八月十八日十九日　スタンダールの話　松尾正路

第二講　八月二十二日二十三日　貨幣の話　矢羽長三

第三講　八月二十五日二十六日　貨幣價値について　川村三千雄

第四講　八月二十九日三十日　現下の中小企業問題　岡本理一

第五講　九月一日二日　數學の横顔　武隈良一

第六講　九月五日六日　萬葉集の鑑賞　峰村文人

第七講　九月八日九日　資本主義と社會保障　石村英夫

第八講

杉本教授來學
特別講義行はる

本邦理論經濟學界の巨星、一橋大學教授、杉本榮一氏を迎へ八月二十六日から四日間に亙つて近代經濟學の系譜と其の本質と題して特別講義が行はれた。名著「理論經濟學の基本問題」を通じて綠丘の經濟學徒の間に對する傾倒は一昨年同教授に就いてその薫陶を受けた者が多く教授自らの[illegible]は綠丘に[illegible]。此の講義はマルクス經濟學と近代經濟理論との綜合を折からんとして學界の大問題であるを期待して臨む」樣にと要望された。

北大新聞と連絡網

この程編輯部では北大新聞會との間に連絡網を開く事となり、編輯部として[illegible]な機會を得、今後緑丘新聞として[illegible]

・訂正御詫び・

二百十一號第一面、學長式辭中、「日本一の『商科大學』」たらん」は「單科大學」の誤りに就き訂正致します

就職戰線異常あり
せいぜい六割か？

早くも緑專生に求人申込あり東洋高壓は海上火災保險等々……

例年緑專生は就職希望者の殆んどが申込みを受け入れ明るい見通しを示し、時代の寵兒として名門小樽の名を誇つて來たが今年度は經濟界の不況を反映して今日此の頃、社會は何時迄も緑專生の我が世の春を謳ひ續ける事を許すであらうか。

時の動きを敏感に察知する緑專生は夏休みが終るや間所に期待と不安の交つた顔を集めては就職計畫に、將又履歴書の製作に余念がない。

學生部を打診すれば先づ六割でせうねとの答。大體今度の卒業生一九〇名中一四〇名が就職希望として六割だから八五—九〇名が落ち着く先がないとの事になる。

[illegible]

對北大戰豫想
スポーツ

[illegible]

充實する圖書館

九月十二日十三日　インフレイション現段階の分析　早川三代治

充實せる圖書館を以て自他共に許す本學圖書館は昇格以來着々と整備されつゝある。先づ蔵書文庫、昇格期成會寄贈圖書は着々整備が進みその一部は既に閲覽が許されて居るが近い中に全面的に貸出しが許される筈。更に夏期休暇中、札幌G、H、Q勤務の[illegible]

本學YMCA發足す

本學の前身小樽高商創設當時に創立され其後活潑な運動を續けて來た本學YMCAのグループは戰爭中必然的に活動を停止されてゐたが終戰と共にその復活の要望が[illegible]

焦点

○結論を先にして言ふなら日本人は「アタの坊」揃ひの様だ[illegible]

國際ワーク・キャムプ
見學記

敗戰の混亂にあえぐ日本にキリストの温い愛の手をさしのべようとアメリカ中國日本男女三十一名が汗を流してゐる函館のナショナル・ワークキャンプに本學YM會員三名は隊長ヤーバー氏の特別の御好意でキャンパーと一日の生活を共にした。

八月一日朝エルムの緑にテーム色の鮮やかな遺愛女子校構内のキャンプサイトに恐る恐る第一歩を踏み入れる。世話役のミセス・ヤーバーと固い握手を交す。「ジープがないので迎へにも行けず失禮しました」と言はれかへつて恐縮してしまう。どうぞゆつくりなど色々気を使つて下さるが何かじつとしてはおられぬ氣持で約十五分程の作業場にむかふ。案内役は東大經濟の加藤さんで[illegible]二百米にも及ぶ立派な道路、[illegible]の並木、そこに二十數名の人達がスコップで働いてゐる。二週間前までは[illegible]だつたそうだ。[illegible]

（日　記）

洞爺湖昭和新山御案内

洞爺觀光社

虻田郡洞爺湖温泉町

重版・既刊

杉本榮一　近代經濟學の基本性格　二五〇圓

同　理論經濟學の基本問題　二三〇圓

中山伊知郎　經濟學一般理論　三〇〇圓

東京京橋局區内京橋三丁目四

日本評論社

宮川實　資本論研究　▼月刊▲　五五圓　〒八圓

—資本論解説　今日の問題—

民主主義科學者協會編集　社會科學（季刊）　A5　一五〇頁　價一〇〇圓

東京都神田　青木書店　神保町1ノ60

天野貞祐編

若き人達に　知恵と激勵を與へる名著

大學生活

B6　二一六頁　定價一五〇　〒15

東京　文京　音羽町3

光文社

共同研究・杉本榮一・高島善哉・都留重人・武谷三男・久保第五

自然科學と社會科學の現代的交流

社會科學者に對する現代物理學解説
社會科學の現代性省察による研究と討論

東京丸の内　理論社　昇本ビル

元本校教授高田保馬博士門下
新進社會學界の鋭才
横濱大學築廣島大學教授

中野清一著

社會學要講

二七六頁
二〇〇圓

購入希望者は会計課にあり（僅少）

E.S.B.シリーズ

經濟安定本部編

誰にもわかり易く誰にも為になる
政治經濟の解說書——各冊
B6判　100頁　定價50圓

No.1　ありのまゝの日本經濟
No.2　貿易とその將來
No.3　人口と失業

近刊
No.4　經濟復興五ケ年計畫
No.5　これからの勞働問題
No.6　戰後の世界經濟
以下續々刊行

株式會社　北條書店

東京神田駿河臺四の二

G.S.S.とは

緑丘會員の皆様への特別奉仕です。

あらゆる書籍の御注文を承ります。都内の方は電話一本で地方の方は小投函（又は振替）で小社の利益を犠牲にして定價の五分引でお屆けできます。どうか續々お申込下さい。地方の方は送料は實費を御負擔願ひます。どんな本でもお聞に合せします。雑誌は六ケ月分以上お申込み方に限り割引致します。

振替は東京一五四六九番です

株式會社　北條書店

東京・神田・駿河臺4の2　Tel(25)0674・1432

杉本教授を圍んで
近代經濟學の諸問題
金融ゼミナール座談會

[illegible]の杉本教授を圍んで八月三十日金融ゼミナールでは合議室に於て座談會を開催した。問題の焦點たるマルクス經濟學と近代經濟理論の對決の問題に關しては時間の都合上觸れるを得なかつたが教授の眞理探求の熱情を身近かに感じ有意義であつた。紙面都合上全部を輯錄出來なかつた事を附記しておく。

オーストリヤ學派

天利　一橋以外では經濟學講義をなさらぬ杉本教授が本學で特別講義をなして下さる意義は、私は、我々大西、手塚兩教授の時からの[illegible]に對して深く[illegible]に對して反省の一矢を放つものと考へます。教授には御疲れの所を金融ゼミナールの座談會に御出席下さいました事を心から感謝致します。讀者に御難い此の機會を自己の學問進步の一の契機として頂きたい。先生には一橋に於けると同樣嚴しく御指導の程を御願ひ致します。全世界に亙り廣くして深い學問を御持ちになる教授に自分の疑問とか御聞きしたいと思ふ事を忌憚なく述べて下さい。先づ御講義に從ひオーストリヤ學說から始めませう。

天利　先づ皮切りにオーストリヤ學派の主觀說論にまつわる限界概念と客觀主義の不均衡概念に就いてですが與へられた財の數量が主體の効用判斷を限界づけて居る點で主觀主義と限界概念とが密接な關係があると思はれます。マルクスの如き不均衡概念と此の限界概念に就き御聞きしたいと思ひます。それと關聯してカール、メンガーに就き杉村廣藏氏は主體の方に持つて來てそこに主體性概念を求められて居る其の點に就いてどうでせうか

杉本　限界概念と限界効用とは必ずしもオーストリヤ學派の獨占物ではなくリカルドーの場合は地代の中に限界概念が入つて居る。チユーネンはリカルドー的地代方法を更に一般化して居る。限界概念は主觀價値學說の專門ではない[illegible]價格分析で限界効用概念が使はれる。その點からは現實の局面を捉へる精密方法である。之は主觀價値學說のみでなく客觀主義の立場の方法でもある。その點から言つて學說史的にも主觀主義學說が[illegible]これは利用されねばならない、と共に不均衡概念は全體的に、限界概念は局面を正確にと兩方を使つて[illegible]（その函數學的"限界的函數概念"の表現式）で經濟の世界を分析する必要がある。"Grenz"と云ふ言葉として[illegible]はもう一つこう思ふ。それにも拘らず限界概念を主觀學說が使つたのは[illegible]主觀の無制限な欲望に判斷を下すその點に關して杉村君のメンガー解釋は主觀學說の立場から、最も行きつく所迄行つたものと言へる。限界づけるそのものも主體に結びつける。我々が効用判斷を問題にする場合限界付ける働きも入れねばならぬ。此の點で杉村君は示唆を與へる所が多い。然し斯かる主體は社會的主體たり得るか。あれは未だ社會科學まで降りて居ると言はれない。經濟學の實證的な面を强調する我々はもつと哲學的、歷史的、社會的な人間問題として[illegible]

北村　マルクス經濟學は既に古い學問の如くに思ふが進步した近代經濟學と綜合の點を持ちうるか疑問に思ひますが

杉本　資本論を書いた後、[illegible]それはヒルファーディングの金融資本論、レーニンの帝國主義論、スターリンの[illegible]過渡期の問題、實に社會主義建設への[illegible]進步して來て居る。我々は一つの學說を批判する時は實にその最も進步した形に於て之をとり上げねばならない。知識に限度を付してはならない

ローザンヌ學派

天利　その問題はもう少し後に讓してなるべく御講義に從つて先に進みませう。では次はローザンヌ學說に移ります[illegible]大いに質問にやつて下さい

仁平　昨日先生は御講義の中でパレートが効用概念を捨てた事を高く評價して居ました。がそれは彼の機械論的經驗論を含む均衡論に適めると言ふ意味なのですが

杉本　僕はパレートの均衡論的結論を否認しなくてはならぬと言ふのでなくて、あく迄經濟學は經濟的原理を捨ててはならぬ。その點から形而上學的限界効用概念を捨てたパレートから後にもどつてはならないと言ふので決して機械論的經驗論に適めると言つたのではない

天利　價値論に[illegible]企業者の計算みたいに持つて來る事に依つて此の場合にも價値論があるとみる考へ方もある。此の價値論など[illegible]うみちかに關して御話し願へたらローザンヌ學說もはつきりするのでないでせうか

杉本　パレートの"經濟學提要"イタリア版ではその通りであるが一九〇九年のフランス語版の附錄の後半、一九一一年の"數理經濟學"は効用理論的技術を放棄して居る。此方を採るのが正しいと思ふ。[illegible]純粹な論理的行爲を守る者が一人もないと言ふのでなく[illegible]客觀的な"選擇の理論"は決して主觀的ではない。動機付けの點を價値と言ふなら言ふのも良いがそれは經濟外にある價値論である。ローザンヌ學說は價値論とは言はずシュムペーターをして言はしむればそれは社會學の問題であ[illegible]ローザンヌに限らずケムブリッヂ學說でもさうだ。そこで[illegible]は貨幣に說かれません。說いてもらひたいのですが

ヒックスの經濟理論

萩田　一寸前に戻りますが[illegible]的解釋を入れるか否か、ヒックスの場合は必ずしも必要としない[illegible]選擇の理論に就いて御伺ひしたのですがヒックスが用ひたのは"選擇の理論"を考へますと彼はその說明に於て効用函數を考へます[illegible]効用曲面は個人が[illegible]

杉本　そうです。彼の說明は[illegible]

萩田　然しインカム、エフエクトの說明で[illegible]

杉本　それはあそこに効用論[illegible]

萩田　さうすれば効用曲面は[illegible]

杉本　さうです。ペタートの[illegible]

ケムブリッヂ學派とマルクス經濟學

天利　時間も無い樣ですからケムブリッヂ學說に入り更にマルクス經濟學についても御話し願ひたいと思ひます

天利　古典派の勞働價値說は[illegible]

杉本　成程[illegible]で正しくない。古典派が交換を前提しない限り[illegible]

天利　マルクスの學說の方が上[illegible]はマルクスの[illegible]、ケインズは[illegible]

北村　それは直接に又中山經濟學の批判にもなりますね

杉本　さうです。中山君の場合"一般理論"では"選擇の理論"と"限界効用理論"とが混合して入つて居る

天利　さう言ふ立場からは貨幣價値の某位はどの樣に說明されますか

杉本　ローザンヌ學說の立場からは問題にし得ない。假に[illegible]

鳩崎　シュムペーターの發展[illegible]

杉本　そうぢやない。然し[illegible]

杉本　これはクラインがやつてる。[illegible]

杉本　マーシャルでも同じく[illegible]

杉本　[illegible]ケインズの方程式は何か[illegible]

ウオーム・ハートとクール・ヘッドを持て

杉本　近代經濟學者のクライ[illegible]

天利　マルクスの方には時間[illegible]

杉本　明日の講義で詳しくお話し致しませう。

天利　さて時間も參りました批判的精神を持つて下さい。教授に先生に本校の我々[illegible]

杉本　どう答へたものかわからぬが[illegible]

天利　先生には御疲れの所色々と有難う御ざいました

經營學と經濟學のグルンドに就いて

北村守雄

過去の經營經濟學は、[illegible]歷史學派の影響をうけ、[illegible]の對象及び企業經營の[illegible]經營學と經濟學とは凡そ[illegible]

近代市民社會の[illegible]

[illegible]

各位の御批判を仰ぎたい

―八、二七―

毛澤東の人民民主專政論

川上久壽

アジア的停滯社會と言はれてきた中國には四千年の歷史上かつてなかつた大轉換時代が到來している。古いものは崩れ去り新しい中國が生れようとしている。それはまさに世界史的大革命である。何故ならそれは中國という大國に行われているからであり、しかもこの革命は世界プロレタリア社會主義革命の一環として行われているからだ。これは中國歷史上の他のいかなる革命とも異る。それは帝國主義と官僚資本主義の同盟者である封建勢力を粉碎することによつて新民主主義社會をつくり更に進んで社會主義社會と共産主義社會へと發展しようとしている。

この革命の指導理論は一九四〇年毛澤東の「新民主主義論」によつて基礎ずけられている。新民主主義の理論は[illegible]

「人民民主專政論」は本年七月一日中共創立廿八周年記念として發表された。中國革命が基本的に勝利した[illegible]と共に經濟建設が問題となつた現時の新民主主義であり「アルクス主義の理論と中國革命の實踐とが統一されたもので中國のマルクス主義」（劉少奇）である。

それは先づアヘン戰爭以後中國の先覺者がいかにさまざまな試みをもつて革命に努め、また失敗したかから說き起し中共は廿八年の經驗により、[illegible]勝利に達したいならばいかなる民衆を覺醒せしめ世界において平等に我々をあつかう民族と共同奮鬪せねばならぬことを深く知らねばならないと同じ結論に達したとして「[illegible]」その主要な基本的經驗として二つをあげる。（一）國內では民衆を覺醒する。勞働者階級、農民階級、小資產階級、民族資產階級が勞働者階級の指導の下に團結せしめて國內統一戰線を結成しそれを發展させ[illegible]

[illegible]

こうして中國革命の戰線は[illegible]

「新民主主義論」では[illegible]

この目的を達するために[illegible]

人民民主專政論にあらわれた新しい點をあげればほぼ右のようになるだろう

映畫評

「黄金」

佐野康治

米・ワーナー・ブラザーズ一九四八年度作品

[illegible]

書評

社會科學と價値判斷

（春秋社發行）　綱島直著

石河英夫

マックス・ウエーバーは、[illegible]

綠丘會欄

◎金澤の綠丘の集ひ

[illegible]

◎十五日會その後

[illegible]

◎吉さん御夫妻を迎へた佐渡の會

[illegible]

（荒木記）

故 加藤政秀氏

[illegible]

（二四、八、一一　幹事北條記）

◉御願ひ◉

綠丘會欄への御寄稿を感謝致します[illegible]

―山崎記―

―執筆者紹介―

石河英夫　本學助敎授

川上久壽　[illegible]

北村守雄　本學助敎授

佐野康治　三學年學生

斜視

[illegible]

一階眺島峠々湖爺洞
◆……赤是に行旅の御樣待……◆
萬世閣
峠々湖爺洞部田虻

都會の濁流のなかに悲しく
強く生きぬく戀の群像！
悲戀模樣
東京篇
大阪篇
2部大作
佐野周二・月丘夢路・若原雅夫
木暮實千代・徳大寺伸・幾野道子
13日封切　小樽松竹

マドレ山にのたうつ
三人男の黄金狂！
一九四八年度監督・脚本賞に
輝く史上空前の傑作！
監督ジョン・ヒューストン
★タイムス誌評★
トーキ始まつて以來
最もすぐれた傑作の一つ！
ハムフリイ・ボガート
ウオルター・ヒューストン
（助演男優賞獲得）
ティム・ホルト
黄金
近日　樂聖ショパン
封切　ミニヴアー夫人
眞珠
秘めたる心
―妙見河畔―
アメリカ映畫專門劇場
小樽映劇

往く所、必ずや笑の旋風を捲き起す
銀座八丁戀のミュージカルバム
高峯秀子・笠置シヅ子
灰田勝彦・岸井明　主演
銀座カンカン娘
主題歌　ビクターレコード
十三日封切
新東寶

私の躰を診て‼
純潔の證明を絶叫して
制服の處女が身もだえする！
6日―12日
白鳥は悲しからずや
水戸光子
水島道太郎
井川邦子（松竹）
若山セツ子（東寶）
久我美子（東寶）
俳優座總出演
えくらん社作品
大映配給
十三日より公開
全國を施倒させた〇〇强姦事件
映畫化遂に成る
水戸光子
伊沢一郎
二本柳寛
井
同時公開
東寶、大映スターの競演
わたしの名は情婦
東寶のタフガイ
唄ふ名物男
踊る肉彈スター
大映スター
唄ふ大映スター
岸井明
杉村春子
外
小樽電氣館

綠丘新聞
北海化製工業株式會社
代表取締役　岡林龜壽
本學YMCAの動き活潑化
貿易經營要論
小樽商大教授　木村榮作著
書房
1950年
海外市場の分析と展望
經濟安定本部貿易政策課